



本證寺（鼓楼と内堀のハス）



安祥城址（安城城跡、大乘寺）

光
ドク
観
ガイ
ブック

安城の 史跡めぐり

安城ふるさとガイドの会が安城の史跡や文化財をご案内します

.....

目 次

- 1 全配置図（安城の主な史跡観光地）
 - 2 安城の人気スポット（本證寺）
 - 3 安城の人気スポット（安祥城址）
 - 4 東 部：安城合戦の史跡を巡る
 - 5 北 部：東海道と鎌倉街道を巡る
 - 6 中 部：日本デンマークの面影を探す
 - 7 西 部：安城が原の開拓者たち
 - 8 南 部：郷土の誇り丈山・弥厚の里めぐり
 - 9 桜井北：古墳と伝説の郷
 - 10 桜井南：徳川を支えた重臣たちの里
-

安城市へ
ようこそ！




安城七夕まつり
公式キャラクター
「きーぼー」

どこへご案内
しましょうか？



安城市
マスコットキャラクター
「サルビー」

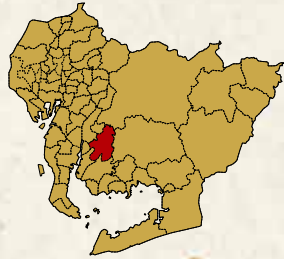
安城ふるさとガイドの会

 安城市観光協会



安城市の主な史跡観光地

安城市のデータ
 南北：約 14.7km、東西：10.0km
 最高標点：約 28m
 人口：約 19 万人
 市の木：クロマツ、市の花：サルビア



石碑
 神社
 寺
 城

人気スポット

本證寺はお城であった？

お堀・土塁・鼓楼などの城郭伽藍を楽しもう！
 三河一向一揆の舞台となった寺

国指定史跡



慶円上人坐像

真宗大谷派寺院。鎌倉時代、慶円上人が開祖。戦国時代の三河一向一揆で徳川家康と戦い敗れて寺院は破却されましたが、20年後に許されて再建。江戸時代末期には200ヶ寺以上の末寺を持つ中本山として繁栄しました。



約 800 年前、親鸞上人がお泊りになった時、植えられたイブキといわれています。



境内にある鐘楼と経蔵



内堀に咲くハス

龍宮池

貸椀伝説
 法事などでお膳が足りないとき、紙に書いてこの池に浮かべると必要なお椀が浮いてきました。ある時返し忘れてしまい、以降浮いてこなくなりました。返し忘れたお椀は今も寺宝として残されています。



垣篇文組椀



堀と土塁

原形が残されており、本證寺が国指定の史跡となった要素のひとつです。

本證寺(安城市野寺町)へのアクセス：名鉄西尾線南桜井駅から南東へ徒歩約 15 分

人気
スポット

家康の源流

安城松平発祥の地!

織田・松平激戦の地

安祥城(安城城)!

本丸跡の大乗寺には安城松平四代の位牌が納められています。

安祥城(安城城)の歴史

- 1440年：和田氏が築城
- 1471年：松平氏謀略奪取
- 1540年：織田氏が戦取り
- 1549年：今川氏が戦取り
- 桶狭間の戦い後：廃城

縄張り図



周りが沼地で自然のお堀。
出入り口は北側のみ

安城松平四代：松平宗家となった安城松平四代の居城です。清康(家康の祖父)の代に岡崎へ本拠を移しました。清康の没後、松平・今川連合軍と織田軍との激しい争奪戦(安城合戦)の舞台となりました。なお「安祥城」は江戸時代から使用された美名で、城館として存在した時期は「安城城」という名称でした。



善恵坊の石碑

ひとりで奮戦した善恵坊は織田の鉄砲隊に撃たれ立ったまま死んだといわれています。



本多忠高墓碑

本多忠高(忠勝の父)は敵将を深追いして、ここで敵の矢に当たり討死しました。

【周辺のみどころ】

堅固な城の切岸、七ツ井の内の風呂井、見張台の巽櫓跡、安城市歴史博物館、戦勝祈願の八幡社(二の丸跡)、女性の戦死者を葬った姫塚、大乗寺の葵紋、安祥城址公園の笹の塔、安城市埋蔵文化財センターなど。



安祥城址公園



八幡社

安祥城址(安城城跡)へのアクセス：名鉄西尾線南安城駅から南東へ約900m。徒歩10分
JR安城駅からは、あんくるバスが出ています。駐車場はたくさんあります。

東部

安城合戦の史跡を巡る

..... 安祥城址(安城城跡)と周辺の戦跡を巡る



安祥城址(安城城跡)：1540年から約10年間、松平・今川連合軍と織田軍とで安祥城(安城城)を奪い合いました。大きな戦いが5回あり、安城合戦と呼んでいます。



東条塚

援軍として駆けつけ、討死した松平康忠を葬った塚と伝えられています。

富士塚
安城合戦の戦死者を弔った塚が13あるといわれています。この塚は最大のもので



筒井戸跡

安城合戦後の人質交換で岡崎帰還途中に、竹千代が「ぜひ持って帰りたい」と水を竹筒に入れ持ち帰ったといわれています。



本多忠豊墓碑

第二次安城合戦で、窮地に陥った主君松平広忠の身代りとなってこの地で討死した本多忠豊(徳川四天王のひとり本多忠勝の祖父)の墓碑です。

【モデルコース：約3km 2時間】

安城市歴史博物館→東条塚→梅井(七ツ井)→明法寺・中川覚右衛門墓碑→本多忠豊墓碑
→安城市市場神→筒井(七ツ井)→安祥城(安城城)本丸跡・大乗寺・本多忠高墓碑→安城市歴史博物館

【周辺のみどころ】大岡白山神社(三河三白山の一社、安城最古建造物)、保科正直邸跡(家康の妹婿となった元高遠城主の邸跡)、高木氏発祥の地(三笠宮崇仁親王に嫁がれた百合子妃の祖先発祥地)、山崎城址(織田方についた松平信孝築城と伝わります)、旧東尾産業組合(JAの前身の建物)

東海道と鎌倉街道を巡る

..... 古人に想いを馳せ、街道跡を巡ってみませんか



不乗森神社：鎌倉街道に沿うこの神社は、創建は冷泉天皇の御代（968年）と伝わっています。



花の瀧伝承地：江戸時代の飯尾宗祇の「名所方角鈔」に記された八橋八景の一つです。



宮橋跡：鎌倉街道の猿渡川架橋跡です。現宮橋左岸に碑があります。



東海道松並木：今本町、東栄町、尾崎町では、大きいものは推定樹齢300年の松並木を見ることができます。



明治川神社：明治用水開削功労者が祀られており、北側には開渠記念碑があります。



永安寺の松：一般に松の主幹は直上しますが、この推定樹齢350年の黒松は、幹が横に広がり、「雲竜の松」と呼ばれています。



【鎌倉街道を巡るコース（約5km 2.5時間）】

安城市北部公民館→不乗森神社→梅泉庵芳水歌碑→鎌倉街道道標→花の瀧伝承地→宮橋→安城市北部公民館

【東海道を巡るコース（約4km 2時間）】

安城市北部公民館→瀆碇の碑(明治時代に活躍した力士の碑)→東海道松並木(東栄町)→明治川神社→明治用水開削記念碑→永安寺→安城市北部公民館

【周辺のみどころ】白山比売神社(和銅年間創建の神社)、柴田助太夫の墓碑(安城義民のひとりの墓)、熊野神社(西側に残る鎌倉街道跡、東海道一里塚跡、予科練の碑があります。)

日本デンマークの面影を探す

..... 安城発展の礎 “明治用水”



丸碧発祥の地碑
大正時代に郡内34の産業組合が連合して設立された協同組合(現在のJAあいち中央の前身)の発祥地碑です。



JAあいち中央本店(安城町農会館・碧海郡農会館跡)
昭和初期に町農会館、郡農会館として建築された跡地は、現在はJAあいち中央本店となっています。

【日本デンマーク】

明治初期の明治用水完成以後、各方面のリーダーの牽引により、安城は大正から昭和の初めには「日本デンマーク」「農都」と呼ばれるほどに飛躍的に農業発展を遂げました。



岡田菊次郎像(明治用水会館)
明治用水の運営、町政、県政等、幾多の公職の長を務め、「用水の神様」と呼ばれました。



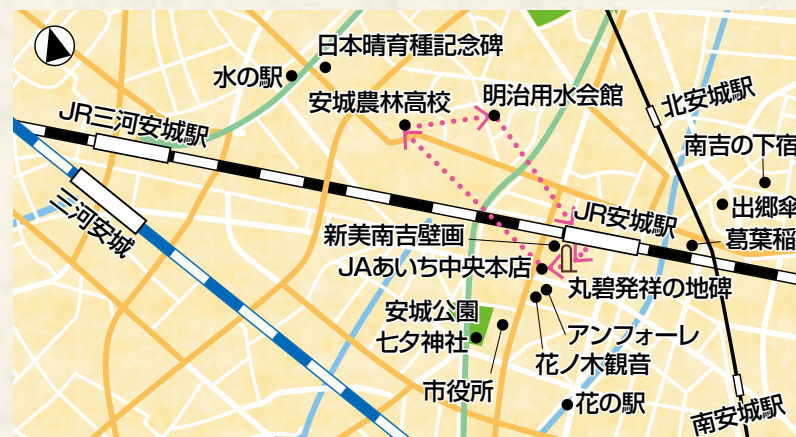
水のかんきょう学習館(明治用水会館)
「水」「農」「食」「環境」の大切さ等が学べる施設です。



山崎延吉胸像(安城農林高校)
県立農林学校初代校長で、後の日本デンマークを支えた指導者を育てました。

【モデルコース：約4km 2.5時間】

JR安城駅→丸碧発祥の地→JAあいち中央本店→安城農林高校(山崎延吉胸像)→明治用水会館(岡田菊次郎像、水のかんきょう学習館)→JR安城駅



【周辺のみどころ】

新美南吉の世界めぐり南吉ウォールペイント・オブジェ(JR安城駅周辺)、牛の詩碑(安城公園)、南吉のうた碑・石像・ででむし詩碑(桜町小学校)、貝殻の詩碑(安城中部小学校)、南吉の下宿先(新田町)、花ノ木観音・地藏菩薩(花ノ木町)、百姓家歌碑(新田小学校内)

安城が原の開拓者たち

先人たちの息吹を感じるさと



釜ヶ淵
地鳴りと共に金の釜が吹き出てきたという伝説の淵です。地名「福釜」の起源とされています。



松林了観
西岸寺 14 代住職。自寺に青藍夜学校を設立。村の青年たちを教育した。270 名ほどの卒業生がいます。



杉浦源右衛門
鍛下年期 50 年を獲得し、早く伝えたくて列車から飛降りて、怪我をしました。



西部地区の偉人
石川喜平：明治用水の測量をした和算家です。
杉浦彦次：報恩社を創設し JA の前身をつくりました。
杉浦彦衛：農地改良を行い新しい農業を発展させました。
加藤りょう：裁縫を通じて農村女子の教育を行いました。

【周辺のみどころ】
神明社の土俵四本柱、折れ地蔵、宝泉院、箕輪城址 (光明寺)、高棚薬師堂、西岸寺の銀杏など

【モデルコース (約 2.2km 2 時間)】
町名遺蹟釜ヶ淵→三河山惣兵衛の墓→宝泉院 (殿さんのお墓) →神明社→西岸寺→釜ヶ淵

郷土の誇り丈山・弥厚の里めぐり

丈山の世界に触れてみませんか！



丈山苑
江戸時代の文人石川丈山の邸跡です。京都の詩仙堂を、そのイメージのまま生誕の地、和泉町に再現し、「丈山の世界」を伝えています。



丈山文庫 (学甫堂)
京都から丈山文庫庭に移築・復元された丈山の書斎です。京都の自然が再現され、丈山の書、ゆかりの品が収蔵されています。



弥厚公園
江戸時代、明治用水を立案し、奔走しましたが、実現できぬまま亡くなった都築弥厚の偉業を讃えた公園です。



旧明治郵便局と官舎
明治後期に旧明治村の郵便局として開局しました。局舎と官舎のセットで残っている貴重な建物です。



【モデルコース (約 3km 2 時間)】
明祥プラザ→丈山苑→弥厚公園→和泉八剣神社→旧明治郵便局→丈山文庫 (学甫堂) →本龍寺 (弥厚墓碑) →明祥プラザ

【周辺のみどころ】 岡本兵松像 (石井辻原遊園、都築弥厚の計画を引き継ぎ、明治用水を開削した功労者の銅像)、明治航空基地の碑 (太平洋戦争の歴史を後世に伝える碑)、西蓮寺 (文化財「南蛮屏風」、都築弥厚茶室)、天然記念物「大イチョウ」などがあります、東端八剣神社・東端貝塚 (縄文後期から弥生初期の貝塚があります)



都築弥厚墓碑 (本龍寺): この墓碑には、名前も没年も、南無阿彌陀仏とも書かれていません (!?)。

古墳と伝説の郷!



綾姫

..... さあ!あなたはどの伝説が聞きたいですか?



二子古墳: 前方後方墳では県下最大。美しい原形が残っており、国指定の史跡です。



桜井神社: 延喜式神名帳に載る格式高い神社です。紀伊国の熊勝と言う山伏が建てたと伝わります。



桜井戸跡: 聖徳太子が清水を見つけ、弘法大師が命名したと伝わります。



誓願寺: 徳川十六神将・内藤氏の菩提寺です。



姫小川古墳: 美しい墳形が残る国指定史跡。

【周辺の見どころ】 塚越古墳、藤の里伝承地、川島薬師、亀塚遺跡、獅子塚古墳、姫塚古墳、棒の手伝承地、下谷八幡社、円光寺、堀内の大イチョウ、堀内子供薬師、憶念寺、御旅所



伝説:
地名「桜井」
桜井神社
綾姫伝説
護摩焚き伝説
飛出し馬伝説
白い鳥伝説
いしの局伝説
地名「碧海」
棒の手

人面文壺型土器
(亀塚遺跡出土/
重要文化財)

【モデルコース (2.5km 2時間)】>
堀内公園→堀内貝塚→碧海山古墳→二子古墳→桜井神社→桜井城址→桜井戸跡→堀内公園

徳川を支えた重臣たちの里



藤井城址: 藤井松平氏発祥の地。子孫は信州上田城主となっています。



小川城址: 石川家成・数正などを輩出した三河石川氏の城址です。



木戸城址: 尾張徳川の家老となり、犬山城を領した成瀬氏が築きました。



岩根城址: 賤ヶ岳七本槍の一人加藤嘉明の祖が築いた城です。



加美古墳: 三河一向一揆の「安政の戦い」古戦場です。円光寺住職(順正)の墓があります。



蓮泉寺: 蓮如と三河石川氏の創建。大浜騒動・石川台嶺の寺。血染めの白装束が残されています。



松韻寺: 鞭受け岩伝説の聖徳太子像があります。



大浜騒動
明治維新の時、神仏分離令により役人が殺される事件が起こりました。蓮泉寺の石川台嶺は騒動の扇動者として捕えられ処刑されました。

【周辺の見どころ】
大屋長太夫の碑
三河地震追憶の碑
護法有志の墓
木戸東公園
安正寺
寺領廃寺
長因寺
古時計の館

【モデルコース (約 5.6km 2.5時間)】>
本證寺→ぐたら池→蓮泉寺→加美古墳→岩根城址→松韻寺→藤井城址→藤井戸跡→本證寺

安城市の木と花

1972年に市の木「クロマツ」・市の花「サルビア」を制定しました。

【クロマツ】

旧東海道の並木、桜井神社の境内など市域に広く分布しています。



【サルビア】

さまざまな花色があり、夏から秋にかけて市内の公園や花壇を彩ります。



観光ガイドのご案内とお問い合わせ

【ガイドの会では、次の要領でガイドをしています】

- ・実施日時：年末年始、盆休み以外の午前9時から午後4時まで
- ・所要時間：1～3時間程度
- ・料 金：無料（入場料などの実費はお願いします。）

【ガイド申し込み方法】

- ①ガイド希望日の10日前までにお申し込み下さい。
- ②本冊子のコース等を参考に、予めガイド希望内容を決め、「安城市観光案内所 キーポート」へ連絡して下さい。
〒446-0032 安城市御幸本町1-1
電話 0566-77-5711、FAX 0566-77-5712
- ③受付後、ガイドの会より、詳細確認、調整等の連絡をさせていただきます。

右のQRコードまたはインターネットで「安城ふるさとガイドの会(<https://sites.google.com/view/anjo-furusato-guide/>)」を検索すると、「ガイドの会」の活動をご覧になれます。

